2013年12月：JaCVAM活動マンスリーレポート

NO.	項　　目	記　載　内　容
論文		
1	著者名	小島　肇夫
	題名	技術講座　安全性評価試験(26) 実験動物を用いない眼刺激性試験
	雑誌名、巻(号)、ページ、年	COSME　TECH　JAPAN，3(12)44-48(2013)
国内学会		
1	発表者名	小島　肇
	演題名	昨今の皮膚毒性評価法の動向
	学会名，発表年月及び場所	安全性評価研究会　2013年冬のセミナー，平成25年12月7日，住友ベークライト，東京
2	発表者名	小島　肇
	演題名	JaCVAM国際シンポジウム：日本動物実験代替法学会の活動
	学会名，発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会　第26回大会，平成25年12月19-21日，京都テルサ
3	発表者名	小島　肇
	演題名	シンポジウム4：動物実験代替法の化粧品規制に関する現状
	学会名，発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会　第26回大会，平成25年12月19-21日，京都テルサ
4	発表者名	小島　肇
	演題名	ランチョンセミナー：動物実験代替法開発における課題とカイコの可能性
	学会名，発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会　第26回大会，平成25年12月19-21日，京都テルサ
5	発表者名	内野　正、清水　久美子、竹澤　俊明[*1]、山下邦彦[*2]、小島　肇、秋山　卓美、五十嵐　良明
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	*1農業生物資源研究所，*2株式会社ダイセル
	演題名	ビトリゲルチャンバーを用いた皮膚感作性試験代替モデル（下面暴露法）
	学会名，発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会　第26回大会，平成25年12月19-21日，京都テルサ

6	発表者名	木村 裕*1, 藤村 千鶴*1, 渡辺 美香*2, 齋藤 るみ子*2,3, 鈴木 紀之*4, 岩城 知子*5, 山影 康次*2, 斎藤 幸一*4, 中島 芳浩*5, 近江谷 克裕*6, 酒井 綾子*2, 丸谷 あおい*7, 大森 崇*7, 山崎 晶次郎*8, 小島 肇, 田中 憲穂*8, 相場 節也*1
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	*1東北大学大学院医学系研究科皮膚科学講座, ＊2(一財)食薬センター 秦野研究所, *3東北大学 東北メディカル・メガバンク機構, *4住友化学(株) 生物環境科学研究所, *5(独)産総研・健康工学研究部門, *6(独)産総研・バイオメディカル研究部門, *7同志社大学 文化情報学部, *8(公財)鳥取県産業振興機構
	演題名	IL-8 Luc assayの施設間差試験およびデータセットの作製
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第26回大会, 平成25年12月19-21日, 京都テルサ
7	発表者名	丸谷 あおい*1, 相場 節也*2, 木村 裕*2, 渡辺 美香*3, 鈴木 紀之*4, 岩城 知子*5, 山影 康次*3, 斎藤 幸一*4, 中島 芳浩*5, 近江谷 克裕*6, 山崎 晶次郎*3, 小島 肇, 田中 憲穂*3, 小林眞弓*1, 森 梓*1, 大森 崇*1
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	*1同志社大学 文化情報学部, *2東北大学大学院医学系研究科皮膚科学講座, ＊3(一財)食薬センター 秦野研究所, *4住友化学(株) 生物環境科学研究所, *5(独)産総研・健康工学研究部門, *6(独)産総研・バイオメディカル研究部門
	演題名	IL-8 Luc assayにおけるばらつきを考慮した判定基準の提案
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第26回大会, 平成25年12月19-21日, 京都テルサ
8	発表者名	H.Kojima, W. Stokes[*1], I. Horii[*2], K.B. Hwan[*3] and H. Spielmann[*4]
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	[*1]National Institute of Environmental and Health Sciences, [*2]Pfizer, [*3]Keimyung University, [*4]Free University Berlin
	演題名	Peer Review Panel of the Japanese validation study of the ROS in vitro phototoxicity for ICH(ICHのためのROSin vitro 光毒性試験バリデーション研究の第三者評価)
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第26回大会, 平成25年12月19-21日, 京都テルサ
9	発表者名	加藤 義直＊1, 山本 直樹＊2, 佐藤 淳＊1, 中田 悟＊1, 小島 肇
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	*1日本メナード化粧品株式会社, ＊2藤田保健衛生大学 共同利用研究施設
	演題名	不死化ヒト角膜上皮細胞株(iHCE-NY)を用いた三次元角膜再構築モデルの作製
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第26回大会, 平成25年12月19-21日, 京都テルサ

10	発表者名	*1古川 正敏, *1榊原 隆史, *1六川 潤美, *1伊藤浩太, *1佐々木 啓, *2平賀 武夫, 小島 肇, *1松浦 正男
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	*1(株)化合物安全性研究所, *2酪農学園大学 獣医学部
	演題名	牛角膜を用いた混濁度および透過性試験法(BCOP法)における被験物質の濃度および曝露時間の影響
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第26回大会, 平成25年12月19-21日, 京都テルサ
11	発表者名	*1大森 崇, 簾内 桃子, *2池田 英史, *3中村 香織, *4鄭 美淑, *5山影 康次, *6萩野 滋延, 小島 肇
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	*1同志社大学文化情報学部, *2日本コルマー (株)研究開発本部, *3(株)ボゾリサーチセンター東京研究所, *4(株)バイオトクステック, *5(一財)食品薬品安全センター秦野研究所, *6(株)資生堂リサーチセンター
	演題名	SIRC-CVS試験を用いた眼刺激性評価代替法の国際バリデーション研究 (II)
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第26回大会, 平成25年12月19-21日, 京都テルサ
12	発表者名	小島 肇, Nicole Kleinstreuer*1, Chae-Hyung Lim*2, 寒水 孝司*3, 渡辺 美香*4, 新妻 健*4, 山下 邦彦*5, 福田 隆之*6, 山口 典子*6, 藤原 聖*6, 山口 宏之*7, 8, 竹澤 俊明*7
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	*1ILS/NICEATM/ICCVAM, *2 KOCVAM/MFDS, *3京都大学, *4(一財)食品薬品安全センター 秦野研究所, *5(株)ダイセル, *6(株) ボゾリサーチセンター, *7(独)農業生物資源研究所, *8関東化学 (株)
	演題名	Vitrige-EIT (Eye Irritancy Test) 法のプレバリデーション研究
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第26回大会, 平成25年12月19-21日, 京都テルサ
13	発表者名	成田和人*1, 石原有人*1, 小島 肇, 板垣 宏*1
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	*1横浜国立大学大学院 工学府
	演題名	培養細胞を用いた試験における難水溶性物質の暴露方法の検討
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第26回大会, 平成25年12月19-21日, 京都テルサ
レギュラトリーサイエンス学会		
1	参加者名	小島 肇
	会議名 (英文の場合は和訳も記載)	OECD skin irritation/corrosion expert group(OECD 皮膚刺激性／腐食性専門家グループ会議)
	開催場所、年月	ベルリン(ドイツ), 2013年12月9-10日
	会議内容 (１５０字以内)	OECD 皮膚刺激性専門家会議に参加し, 検討が進んでいる皮膚刺激性／腐食性ガイダンス案の内容について討論した.